

株主様ご優待制度

毎年3月31日現在当社株式を1,000株以上ご所有の株主様に対し、下記の基準により、静岡県袋井市において例年8月に開催される「ふくろい遠州の花火」指定席入場券、または郷土の産品「クラウンマスクメロン」を贈呈いたしております。

ご所有株式数	選択区分	ご優待品
1,000株 ～1,999株	-	郷土の産品「クラウンマスクメロン」 2個
2,000株 ～4,999株		「ふくろい遠州の花火」指定席入場券 2枚
		郷土の産品「クラウンマスクメロン」 3個
5,000株以上		「ふくろい遠州の花火」指定席入場券 4枚
		郷土の産品「クラウンマスクメロン」 4個

第40期 事業報告書

(平成16年4月1日から
平成17年3月31日まで)

株主メモ

決算期	3月31日
基準日	3月31日
	そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします。
定時株主総会	毎年6月
配当金受領日	3月31日
株主確定日	中間配当を実施するときは9月30日
1単元の株式数	100株
名義書換代理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
(郵便物送付先) 電話お問合わせ先	(〒135-8722) 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)
同取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
公告掲載新聞	日本経済新聞
貸借対照表および損益計算書は当社のホームページ (http://www.enshu-truck.co.jp/) でご覧いただけます。	

 遠州トラック株式会社

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第40期（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで）の事業の概要と決算についてご報告申し上げます。

平成17年6月



代表取締役社長
澤田 邦彦

営業の概況

（1）営業の経過および成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、好調な中国およびアジア経済にも支えられ、堅調に推移してきましたが、本年に入り原油等原材料価格の高騰により不透明感が漂い始めています。

当物流業界においては、地殻変動とも言うべき大きなうねりの中、荷物取扱量は比較的安定裡に推移してまいりました。ただし、後半期より燃料価格の高騰が業界を直撃しており、予断を許さない状況にあります。

このような中、当社グループは、地域に密着した営業活動を積極的に行い、新たに地元の有力荷主数社との取引を開始しました。また既存荷主に対しても、従来の荷主主導型の物流から、当社グループのシステムを駆使した原材料の調達、構内作業の動線管理、販売支援に至るまでのサプライチェーンマネジメント物流の営業展開を進め、荷主との一層の緊密化を図ることによって、業態の革新と取引額の拡大に成功しました。この結果、当連結会計年度の営業収益は154億93百万円（前期比6.9%増）と、過去最高額となりました。

利益面においては、増収効果と効率化の徹底的な追求により、営業利益は12億22百万円（前期比24.1%増）、経常利益は12億29百万円（前期比29.0%増）、当期純利

益は6億99百万円（前期比30.8%増）と引き続き増益となり、経常利益、当期純利益は過去最高益を計上いたしました。

営業部門別の状況は次のとおりであります。

輸送部門の営業収益は組合せ配送等の効率輸送の追及、新規荷主の特殊輸送（低温輸送）が寄与し、102億67百万円（前期比8.1%増）となりました。その内訳は、自社輸送が43億4百万円（前期比10.6%増）、取扱輸送が59億62百万円（前期比6.3%増）でありました。

倉庫部門においては、夏場の猛暑効果もあり、在庫増加、取扱量増加により、48億45百万円（前期比6.2%増）の営業収益となりました。

不動産部門は分譲地販売に注力してまいりましたが、営業収益は3億81百万円（前期比12.6%減）となりました。

（2）設備投資および資金調達の状況

設備投資につきましては、グループとして総額8億79百万円を実施しました。その主要なものは細江倉庫（静岡県引佐郡）や大道倉庫（埼玉県春日部市）の新改築、車輛更新などであります。

これらの設備資金は、主に自己資金によるほか借入金をもって賄いました。

（3）対処すべき課題

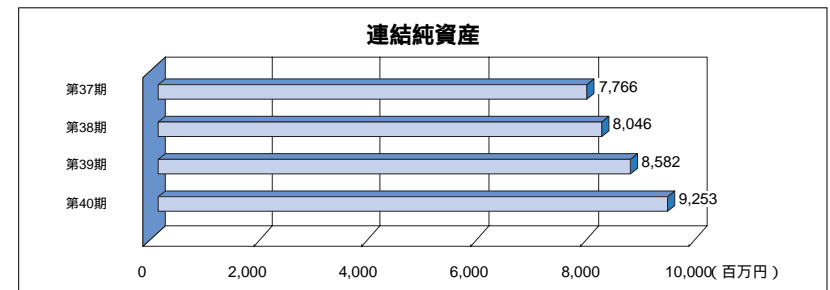
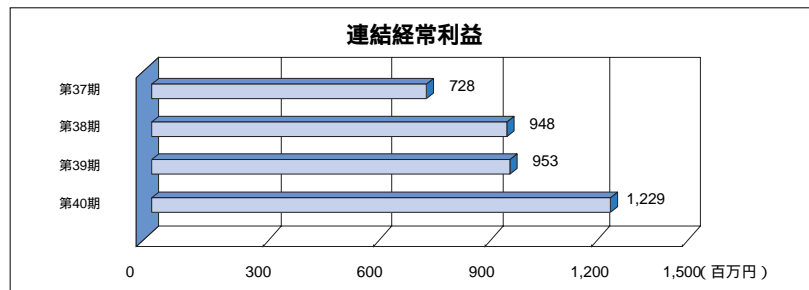
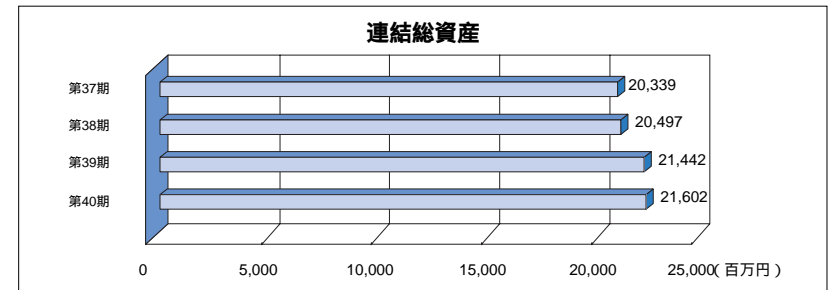
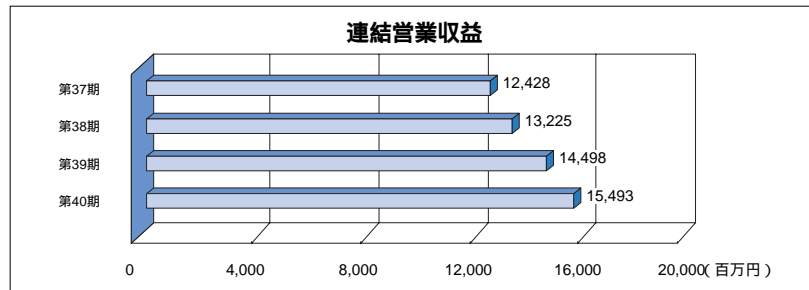
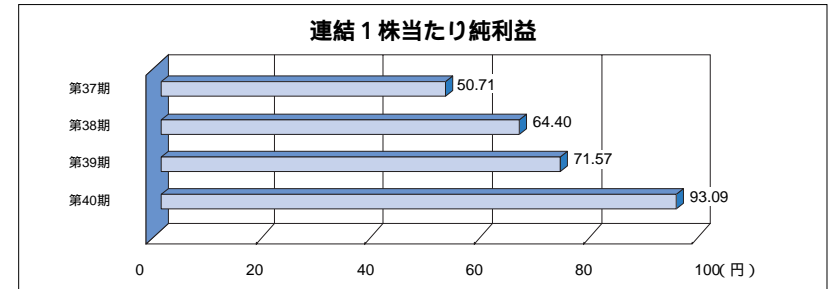
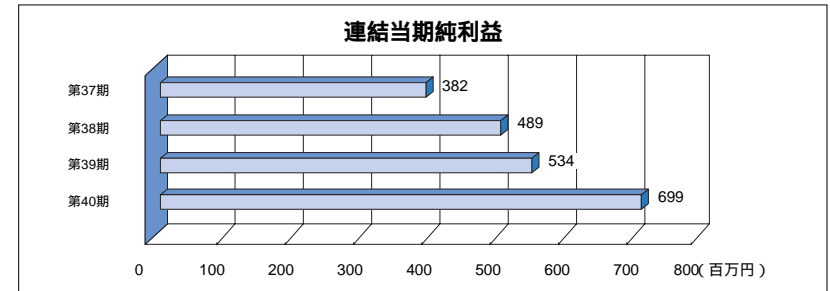
当社グループは、今後予想される厳しい環境に対処するため、物流戦略商品の創出に最大限の努力を払っていく所存です。さらに、同業他社との差別化を図る一方で、業務提携も視野に入れ、グループとして強固な体力作りに努めてまいります。また、新たに設立しました株式会社中国遠州コーポレーションや他の中国関係会社を通じ、中国国内および日中間の物流業務に本格的に参入していく方針です。人材の育成、組織の強化にも取り組んでまいります。

当社は本年8月に設立40年を迎えることとなりました。これもひとえに皆さまのご支援のたまものと心より感謝申し上げます。これを機に、グループをあげてさらなる飛躍発展を期す所存でございます。

株主の皆さまには、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

業績の推移（連結）

項目	期別	第37期	第38期	第39期	第40期
		平成13年4月～ 平成14年3月	平成14年4月～ 平成15年3月	平成15年4月～ 平成16年3月	平成16年4月～ 平成17年3月
営業収益(千円)		12,428,538	13,225,551	14,498,763	15,493,886
経常利益(千円)		728,867	948,813	953,155	1,229,980
当期純利益(千円)		382,643	489,899	534,541	699,213
1株当たり当期純利益(円)		50.71	64.40	71.57	93.09
総資産(千円)		20,339,370	20,497,233	21,442,779	21,602,115
純資産(千円)		7,766,856	8,046,256	8,582,098	9,253,090



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期	科 目	当 期	前 期
	(平成17年3月31日現在)	(平成16年3月31日現在)		(平成17年3月31日現在)	(平成16年3月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	4,110,953	3,837,586	流動負債	6,497,418	6,762,177
現金及び預金	697,879	733,246	支払手形及び営業未払金	1,566,697	1,383,908
受取手形及び営業未収金	2,489,791	2,195,787	短期借入金	3,636,585	4,712,514
たな卸不動産等	573,303	663,058	1年内償還予定社債	500,000	-
繰延税金資産	59,844	55,499	未払法人税等	324,376	249,017
その他	295,828	192,164	賞与引当金	80,314	80,314
貸倒引当金	5,693	2,170	その他	389,445	336,423
固定資産	17,491,162	17,605,192	固定負債	5,819,917	6,070,355
有形固定資産	15,491,830	15,703,047	社 債	-	500,000
建物及び構築物	5,368,560	5,599,194	長期借入金	5,449,363	5,303,570
機械装置及び運搬具	504,063	464,493	退職給付引当金	98,679	101,246
土地	9,541,932	9,547,734	繰延税金負債	8,137	-
建設仮勘定	12,591	49,094	その他	263,738	165,538
その他	64,682	42,530	負債合計	12,317,336	12,832,533
無形固定資産	381,272	361,200	(少数株主持分)		
連結調整勘定	4,746	7,303	少数株主持分	31,688	28,147
その他	376,525	353,897	(資本の部)		
投資その他の資産	1,618,059	1,540,945	資本金	1,284,300	1,284,300
投資有価証券	580,139	497,702	資本剰余金	1,086,612	1,079,818
長期貸付金	230,410	264,173	利益剰余金	6,820,786	6,226,963
繰延税金資産	-	15,086	株式等評価差額金	120,008	81,904
その他	809,880	766,053	自己株式	58,616	90,887
貸倒引当金	2,370	2,070	資本合計	9,253,090	8,582,098
資産合計	21,602,115	21,442,779	負債、少数株主持分及び資本合計	21,602,115	21,442,779

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)	(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
(経常損益の部)		
営業損益の部		
営業収益	15,493,886	14,498,763
営業費用	14,271,627	13,514,214
営業原価	13,857,818	13,086,713
販売費及び一般管理費	413,808	427,500
営業利益	1,222,259	984,549
営業外損益の部		
営業外収益	105,412	82,837
受取利息・配当金	25,862	17,662
受取保険配当金	59,320	55,669
その他	20,229	9,506
営業外費用	97,691	114,231
支払利息	76,858	87,525
その他	20,832	26,706
経常利益	1,229,980	953,155
(特別損益の部)		
特別利益	130,369	70,316
固定資産売却益	110,372	2,120
投資有価証券売却益	19,997	68,196
特別損失	116,949	14,005
固定資産除却及び売却損	88,907	13,205
会員権売却損	580	-
会員権評価損	-	800
貸倒損失	27,462	-
税金等調整前当期純利益	1,243,400	1,009,465
法人税、住民税及び事業税	546,127	485,399
法人税等調整額	5,482	4,135
少数株主損益	3,541	6,339
当期純利益	699,213	534,541

連結剰余金計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)	(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高	1,079,818	1,070,810
資本剰余金増加高	6,794	9,008
資本剰余金期末残高	1,086,612	1,079,818
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	6,226,963	5,797,154
利益剰余金増加高	699,213	534,541
当期純利益	699,213	534,541
利益剰余金減少高	105,390	104,732
配当金	96,390	95,732
役員賞与金	9,000	9,000
利益剰余金期末残高	6,820,786	6,226,963

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)	(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,452,552	1,197,309
投資活動によるキャッシュ・フロー	495,800	1,515,209
財務活動によるキャッシュ・フロー	987,462	325,211
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,657	6,453
現金及び現金同等物の増減額	34,367	858
現金及び現金同等物の期首残高	712,246	711,388
現金及び現金同等物の期末残高	677,879	712,246

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別財務諸表

貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期	科 目	当 期	前 期
	(平成17年3月31日現在)	(平成16年3月31日現在)		(平成17年3月31日現在)	(平成16年3月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	3,653,651	3,514,526	流動負債	5,991,308	6,376,560
現金及び預金	458,961	585,936	支払手形	250,965	253,927
受取手形	503,294	275,158	営業未払金	1,085,678	974,233
営業未収金	1,790,751	1,757,606	短期借入金	1,550,000	2,950,000
販売用不動産	561,781	652,788	1年内返済予定長期借入金	1,842,210	1,563,872
仕掛不動産	530	1,777	1年内償還予定社債	500,000	-
貯蔵品	10,740	8,285	未払金	43,234	81,247
前払費用	118,606	98,730	未払法人税等	320,712	238,957
繰延税金資産	56,504	51,694	未払消費税等	67,582	44,494
その他	157,079	83,848	未払費用	71,897	75,097
貸倒引当金	4,600	1,300	預り金	6,703	6,469
固定資産	16,960,000	17,054,782	賞与引当金	72,374	72,684
有形固定資産	15,010,252	15,216,810	設備支払手形	52,583	66,556
建物	4,810,674	4,999,721	その他	127,366	49,020
構築物	207,882	235,407	固定負債	5,467,421	5,679,866
機械装置	2,765	4,038	社債	-	500,000
車輛運搬具	483,511	451,181	長期借入金	5,096,836	4,913,081
工具器具備品	62,006	40,743	退職給付引当金	98,679	101,246
土地	9,430,821	9,436,624	長期預り保証金	242,932	159,752
建設仮勘定	12,591	49,094	繰延税金負債	8,168	-
無形固定資産	371,397	347,435	その他	20,805	5,786
借地権	149,169	140,617	負債合計	11,458,730	12,056,426
電話加入権	23,361	23,361	(資本の部)		
施設利用権	4,402	6,843	資本金	1,284,300	1,284,300
ソフトウェア	121,969	67,249	資本剰余金	1,086,612	1,079,818
その他	72,494	109,363	資本準備金	1,070,810	1,070,810
投資その他の資産	1,578,350	1,490,535	その他資本剰余金	15,802	9,008
投資有価証券	580,139	497,702	自己株式処分差益	15,802	9,008
子会社株式	139,700	109,700	利益剰余金	6,722,617	6,157,747
出資金	5,830	5,830	利益準備金	90,818	90,818
長期貸付金	230,410	254,173	任意積立金	5,748,954	5,348,954
長期前払費用	6,795	8,106	別途積立金	5,748,954	5,348,954
敷金保証金	301,128	300,013	当期末処分利益	882,844	717,973
保険積立金	198,930	183,521	株式等評価差額金	120,008	81,904
繰延税金資産	-	14,828	自己株式	58,616	90,887
その他	117,786	118,730	資本合計	9,154,921	8,512,882
貸倒引当金	2,370	2,070	負債及び資本合計	20,613,652	20,569,309
資産合計	20,613,652	20,569,309			

損益計算書

(単位：千円) 利益処分

(単位：円)

科 目	当 期	前 期	科 目	当 期	前 期
	(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)	(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)		(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)	(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
(経常損益の部)			当期末処分利益	882,844,339	717,973,600
営業損益の部			これを次のとおり処分いたします。		
営業収益	14,080,710	13,354,591	利益配当金	70,890,482	48,201,309
営業費用	12,911,510	12,381,501	1株につき	9円50銭	6円50銭
営業原価	12,348,715	11,819,005	うち普通配当	6円50銭	6円50銭
不動産原価	179,527	174,968	(設立40周年 記念配当)	3円00銭	-
販売費及び一般管理費	383,267	387,527			
営業利益	1,169,199	973,089	役員賞与金	9,000,000	9,000,000
営業外損益の部			(うち監査役賞与金)	(1,000,000)	(1,000,000)
営業外収益	98,551	80,273	別途積立金	550,000,000	400,000,000
受取利息・配当金	19,795	14,276	次期繰越利益	252,953,857	260,772,291
受取保険配当金	59,320	55,669	(注)平成16年12月10日に48,189,414円(1株につき6円50銭) の中間配当を実施いたしました。		
その他	19,435	10,327			
営業外費用	82,135	97,868			
支払利息	63,351	73,805			
その他	18,783	24,063			
経常利益	1,185,615	955,494			
(特別損益の部)			特別利益	130,139	70,075
特別利益	130,139	70,075	固定資産売却益	110,141	1,879
固定資産売却益	110,141	1,879	投資有価証券売却益	19,997	68,196
投資有価証券売却益	19,997	68,196	特別損失	116,277	13,345
特別損失	116,277	13,345	固定資産除却及び売却損	88,234	12,545
固定資産除却及び売却損	88,234	12,545	会員権売却損	580	-
会員権売却損	580	-	会員権評価損	-	800
貸倒損失	27,462	-	貸倒損失	27,462	-
税引前当期純利益	1,199,478	1,012,224			
法人税、住民税及び事業税	535,391	470,842			
法人税等調整額	6,174	3,551			
当期純利益	670,261	544,933			
前期繰越利益	260,772	220,866			
中間配当額	48,189	47,826			
当期末処分利益	882,844	717,973			

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要 (平成17年3月31日現在)

設立	昭和40年8月
資本金	1,284,300,000円
本社	静岡県袋井市木原627番地の3
従業員の状況	508名

主要な事業所	静岡県浜松市伊左地町8520番地
西部事業部	静岡県浜松市伊左地町8520番地
関東事業部	埼玉県春日部市内牧4053番地5
不動産営業所	静岡県袋井市高尾町2番2号
横浜営業所	神奈川県横浜市鶴見区大黒町1丁目11番地
東京営業所	東京都中央区京橋2丁目7番14号
大阪営業所	大阪府門真市殿島町3番13号

役員 (平成17年3月31日現在)

(代表取締役)	取締役 会長	豊田 順介
(代表取締役)	取締役 社長	澤田 邦彦
	常務取締役	寺田 佳史
	取締役	神谷 修義
	取締役	寺田 正彦
	取締役	豊田 重雄
	取締役	豊田 慶造
	取締役	金原 秀樹
	取締役	木下 昭二
	取締役	筒井 昭良
	取締役	落合 岐良
	常勤監査役	尾崎 勇夫
	監査役	上原 貞夫
	監査役	久保田 義一

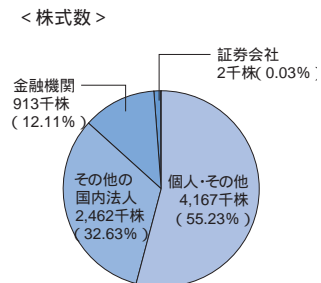
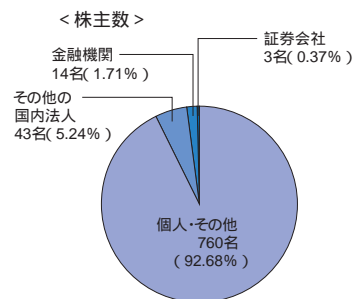
- (注) 1. 取締役の筒井 昭氏は、商法第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役であります。
2. 監査役の上原貞夫、久保田義一の両氏は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

株式の状況 (平成17年3月31日現在)

(1) 会社が発行する株式の総数	17,600,000株	
(2) 発行済株式の総数	7,546,000株	
(3) 株主の総数	820名 (前期末比24名増)	
(4) 大株主		
株主名	持株数	議決権比率
有限会社スリーナイン	1,900千株	25.74%
豊田 順介	1,342	18.18
豊田 慶造	332	4.49
豊田 弘子	247	3.34
株式会社袋井倉庫	236	3.19
遠州トラック従業員持株会	200	2.70
澤田 邦彦	193	2.61
商工組合中央金庫	169	2.28
株式会社静岡銀行	124	1.67
株式会社三井住友銀行	121	1.63

(注) 当社は自己株式83千株を保有しております。

所有者別の分布状況



トピックス

春日部大道倉庫



平成16年6月、当社関東事業部（埼玉県春日部市）敷地内に同事業部2棟目となる鉄骨2階建ての倉庫施設（延床面積2,100㎡）を増設しました。これに伴い、同事業部では近隣2ヶ所の賃借倉庫に分散保管していた貨物を同倉庫に集約し、倉庫業務の一層の効率化と大幅なコスト削減を実現しています。

当社グループでは、新倉庫を従来の倉庫と合わせ、首都圏における基盤センターとして位置付け、さらなる業容の拡大を図っていく方針です。

杉戸配送センター（=ホクト株式会社様関東配送センター）



当センターは、きのこ生産国内最大手であるホクト株式会社様が、平成16年6月に埼玉県北葛飾郡杉戸町に開設した配送センターです。

グループ会社である榎藤友物流サービスは、当センターの開設と同時にこの配送業務を受託し、杉戸配送センターとして稼働させています。

同社の長野や静岡など5県6工場で生産されたエリンギ、ブナシメジ等、多品種のきのこが当センターに集約され、首都圏の市場に毎日配送されています。この物流業務は、当社グループの業績拡大に大きく貢献しています。

上海物流センター



当社グループは、平成5年に当時発展著しい中国上海に上海遠州物流有限公司を設立したのを皮切りに、青島、大連、北京に相次いで物流合弁会社を設立、現在ではさらに天津、広州など主要10都市に拠点を増設し、中国国内における物流全般のネットワーク体制を構築しております。

また、本年は上海と青島に保税倉庫を新設し、中国進出企業に対する物流サポート業務を強化するとともに、新たに設立しました(株)中国遠州コーポレーションと中国の各拠点を通じて、日中間の物流業務に本格的に参入してまいります。